

書きにくい枠は、他の先生方に相談して、一緒に考えてみましょう。

### 本人・担任が 困難に思っていること

本人：いつも友だちから注意されてばかり。誰も言うことを聞いてくれない。

担任：学習中や休み時間、友だちに手出しや口出しをすることが多く、トラブルになりやすい。

太線枠に記入しましょう。その他の枠は、気が付いたときや話し合ってから書き込みましょう。  
※空欄があっても良い

#### それは、いつ、どこで、どれくらいあるの？

- ・教室では、特に国語と算数の計算以外の時間。
- ・休み時間は、校庭でドッジボールや鬼ごっこをしているとき。
- ・ほぼ毎日起こっている。

#### なぜ、そのことが起こるのか？(どんなとき?)

- ・学習中は、勉強がわからない(苦手な)時、友だちに手出しや口出しをしているのではないか。
- ・ゲームのルールや友だちとの正しいかわり方を知らないのではないか。

## 子どもの様子

#### コミュニケーションは？

- ・落ち着いているときは、良好。
- ・特に、教師との1対1のコミュニケーションはとりやすい。

#### 好きなこと、得意なことは？

誰とでも気さくに話することができる。計算、歌、工作、外遊び、先生のお手伝い。

#### 指示を理解している・実際に行える？

取りかかりが早いので、理解できているように思えるが、最後まで続かない。聞き返しが多い。

#### 嫌いなこと・苦手なことは？

漢字書き取り、音読、算数の文章題、100マス計算(量が多い課題)、整理整頓、集会、掃除

2 年 1 組  
A さん  
について

#### 学習面は？

特に、国語と算数の時に離席が多い。体育でのルール理解が難しい。

#### 友だちは？(友人関係等)

BさんとCさんと一緒にいることが多い。Dさんの言うことは比較的落ち着いて受け止める。

#### 本人の思い・願い

友だちと仲よく遊びたい。勉強ができるようになりたい。

#### 保護者の思い・願い

落ち着いて勉強してほしい。

#### 家庭での様子は？(お手伝い・余暇・学習等)

余暇は主にゲームをして過ごしている。宿題はやらない。兄弟げんかが多い。父親が厳しい。

#### その他

図書室と保健室では、落ち着いていることが多い。  
千葉県の実動チェックリストによると、「聞く」「話す」「計算」「コミュニケーション」は他と比べて高いが、「書く」「衝動性」は特に低い。

### コーディネーターや他の先生方と話し合ったこと

本児の席を、比較的小となしい友だちや、本人が仲がよいと思っている友だちと並べてはどうか？トラブルが起きそうな場面では、トラブルが起きる前にどう行動したらよいか、本児に伝えてはどうか？トラブルが起きていないときに、ほめることが有効。校内支援体制を作って、Aさんのサポートにあたる。

#### 必要な支援は？

- ・座席位置をDさんの横にする。
- ・できそうな行動目標を伝え、うまくできている時にその場でほめる。
- ・本人にできそうな量の課題を、確認した上で与える。
- ・学級での認め合い活動を増やす。(エンカウンター)
- ・保護者には、子どもの変化を具体的に伝える。

#### 支援を行ってどうだった？(評価)

教室でのトラブルは、若干減ってきた。教室以外では、まだトラブルが多い。学習への継続的な集中は、難しい。友だちからの注意は減ってきた。

#### 今後どのような支援が必要か？

- ・現在行っている支援を継続する。
- ・校内支援体制による、全校職員でのサポート。
- ・Aさんが学習活動に参加するための、個別支援。